

「家族」宣言 当社のサービス理念

日吉から始まり60余年、住まいの提供と町づくりに貢献してきました。

これからは良い住まいを探す以上に良い暮らしを過ごす時間にフォーカスし、その暮らしを支えていく「家族」として、当社はあり続けたい。

その思いを「家族宣言」に込めました。

エス・ケーホーム株式会社

〒223-0061 横浜市港北区日吉 2-1-6 TEL.045-562-0123
URL <http://www.skhome.co.jp> facebook www.facebook.com/skhome.jp

今月の誕生花の中から

福寿草

花言葉

「幸せを招く」

「永久の幸福」

Top Message

計り知れることを 確実に進める

代表取締役 杉谷 拓紀



1月20日、ドナルド・トランプ氏が米国第45代大統領に就任します。昨年の選挙活動以来、現状への否定を原動力として世界を揺れ動かしてきていますが、本格的にどのように揺れていくのかはこれからです。このような動きは米国に限らず今年予定されている欧州各国の選挙に乗じて勢いづくような気配もあります。3月には昨年の国民投票で決まった英国のEU離脱が正式に通知される予定で、オランダの総選挙もあります。4月からはフランス大統領選挙。5月にはG7首脳会議。8月からはドイツの総選挙。また、石油輸出国機構(OPEC)の減産合意から外れたイラン大統領選挙や、秋の中国共産党大会。そして相次ぐテロと移民問題や、発効が見通せない環太平洋経済連携協定(TPP)等々、政治経済にわたって世界に広がる不確実性の要素が多々あります。

一方では着実に加速するデジタル社会や、日本における少子高齢化。特に団塊世代のリタイアに伴う労働人口の減少という確実に見えている社会問題。まさに世界の不確実性の要素と国内の社会問題への対応といった極めて激変する2017年が予想できます。

「貨幣は元々交換のための手段。しかし、次第にそれをためること自体が目的化した」とは、アリストテレスの言葉です。年々増え続けているタンス預金。これは将来への不安を意味しているのかもしれませんが。しかしタンス預金を増やすだけでは不安という問題の解決には至りません。冒頭の世界に広がる不確実性の要素などは決して前もって計りきれぬものではありませんが、着実に進んでいる社会問題や事業に関わる種々の課題、特に数値化が可能な要素についてはある程度までは計り知れることです。

大きな変化が予想される時こそ、「リスク」と「不確実性」とを見極め、計り知れるリスクに対し、着実に対策を講じることが肝心だと考えます。賃貸事業も同様で、利益をリスク回避のために活用することです。入居者ニーズは今満たされても、さらにそのニーズは増殖を望んでいきます。物心がついた時からデジタルに親しんできた若い人材がデジタル化を加速させ、人工知能(AI)の実用化や各分野での技術革新はさらに速度も質も高まっています。

原油価格は下がるのか？ 円高になるのでは？ 長期金利があがるのでは？ 等々、先を見抜くことも大切ですが、「今、計れる」ことを確実に計って、着実に進められことを進めること。2017年、この点に重点をおいてオーナー皆様のご大切な資産を守り、入居者の住宅環境を支えていくパートナーとして、当社サービス理念を徹底しつつ、多様性も受け入れて参ります。どうぞ本年も引き続きよろしくお願い申し上げます。